

清水元一郎関係文書目録

2014年12月 PDF作成

国立国会図書館憲政資料室

清水元一郎関係文書目録【凡例】

・目録作成者が付与したタイトルや目録作成者の推定部分には〔 〕を付した。

・資料は報告書・嘆願書、清国出張関係雑書類、履歴・辞令、遺稿集・詩文、写本、その他、の6項目に大別した。「遺稿集・詩文」とした中には、もともと封筒で一括されていた資料が含まれるため、他者の詩文や書簡も含まれている。それ以外の書簡は、数が少ないため「その他」に含めている。

・本資料群全259点の内、167点は憲政資料室収集文書1428として公開されていたものである。清水元一郎関係文書の公開にあたり、それらは新たに番号を付与した。それらの資料について、旧番号と新番号の対応は以下の表のとおりである。

憲政資料室収集文書での旧番号	清水元一郎関係文書での新番号
1428 - 1	1
1428 - 2	2
1428 - 3	3
1428 - 4	4
1428 - 5	5
1428 - 6	6
1428 - 7	7
1428 - 8	8
1428 - 9	10
1428 - 10	11
1428 - 11	13
1428 - 12	14
1428 - 13	16
1428 - 14	17
1428 - 15	18
1428 - 16	71
1428 - 17	78
1428 - 18	79
1428 - 19	80
1428 - 20	81

憲政資料室収集文書での旧番号	清水元一郎関係文書での新番号
1428 - 21	82
1428 - 22	83
1428 - 23	84
1428 - 24	85
1428 - 25	86
1428 - 26	87
1428 - 27	88
1428 - 28	89
1428 - 29	90
1428 - 30	91
1428 - 31	92
1428 - 32	93
1428 - 33	94
1428 - 34	95
1428 - 35	96
1428 - 36	97
1428 - 37	98
1428 - 38	99
1428 - 39	100
1428 - 40	101

憲政資料室収集文書での旧番号	清水元一郎関係文書での新番号
1428 - 41	103
1428 - 42	104
1428 - 43	105
1428 - 44	113
1428 - 45	115
1428 - 46	119
1428 - 47	120
1428 - 48	121
1428 - 49	122
1428 - 50	123
1428 - 51	124
1428 - 52	125
1428 - 53	126
1428 - 54	128
1428 - 55	129
1428 - 56	130
1428 - 57	132
1428 - 58	133
1428 - 59	134
1428 - 60	135

憲政資料室収集文書での旧番号	清水元一郎関係文書での新番号
1428 - 61	136
1428 - 62	146
1428 - 63	141
1428 - 64	142
1428 - 65	143
1428 - 66	144
1428 - 67	145

清水元一郎関係文書目録【目次】

報告書・嘆願書	p.1
清国出張関係雑書類	p.3
履歴・辞令	p.5
遺稿集・詩文	p.7
写本	p.11
その他	p.11

清水元一郎関係文書目録

請求 番号	枝番 号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
報告書・歎願書											
1		清国各口物産輸出表	清水元一郎		明治12年		1冊	墨書			
2		在清報告草稿 附福州一条照会書類			明治12年5月～明治13年7月		1冊	墨書			
3		[中国国内状況調査報告]			明治12年～明治13年	大沽、北塘、福州府、從上海至宜昌汽船路、各地製造局	1冊	墨書			
4		存稿 清国各港誌	清水〔元一郎〕				1冊	墨書	開拓使罫紙	[基隆港付近海図]、1枚	
5		清国十八省物産概表	清水〔元一郎〕				1冊	墨書			
6		諸表雑集	清水〔元一郎〕			日本産物上海平均相場表、清国各港海関税総計表、各港貿易原価表、十八省租税名目、各港各国領事館設置状況、明治十年十一年日本物産輸入比較表、長江商況採訪抜、物産考(人參之部)	1冊	墨書	開拓使罫紙		
7		見聞雑録	清水〔元一郎〕			諸表、上海枹斗・天津銀衡之調、天津港紀略、在清紀聞	1冊	墨書			
8		明治十五年 朝鮮暴動記					1冊	墨書	海軍省罫紙		
9		英国ト開戦ノ原因	[清水元一郎]				1綴	墨書	海軍省罫紙		
10		清国艦船 附江南造船所	清水〔元一郎〕			明治10年代における清国の軍艦保有状況の調査	1冊	墨書・ペン	開拓使罫紙・海軍省罫紙	[中国海軍保有艦船に関する報告]、1綴	
11		乗槎漫録	清水元一郎		明治17年5月～		1冊	墨書			
12		雑集 諸照会条約及雑件数編	[清水元一郎]				1綴	墨書			
13	1	[中国各港調査報告原稿]				鎮江	1綴	墨書		(1)包紙(もと13-1～21を包んでいた)、1枚 / (2)ひも、1点	13は包紙で一括されていた
13	2	[中国各港調査報告原稿]				九江	1綴	墨書			
13	3	[中国各港調査報告原稿]				蕪湖港	1綴	墨書			
13	4	[中国各港調査報告原稿]				漢口	1綴	墨書			
13	5	[中国各港調査報告原稿]				宜昌	1綴	墨書			
13	6	[中国各港調査報告原稿]				温州港	1綴	墨書			
13	7	[中国各港調査報告原稿]				汕頭港	1綴	墨書			
13	8	[中国各港調査報告原稿]				広東港	1綴	墨書			
13	9	[中国各港調査報告原稿]				瓊州港	1綴	墨書			
13	10	[中国各港調査報告原稿]				北海港	1綴	墨書			
13	11	[中国各港調査報告原稿]				福州港	1綴	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
13	12	[中国各港調査報告原稿]				上海港	1綴	墨書			
13	13	[中国各港調査報告原稿]				打狗港	1綴	墨書			
13	14	[中国各港調査報告原稿]				鶏籠港	1綴	墨書			
13	15	[中国各港調査報告原稿]				淡水港	1綴	墨書			
13	16	[中国各港調査報告原稿]				寧波港	1綴	墨書			
13	17	[中国各港調査報告原稿]				厦門港	1綴	墨書			
13	18	[中国各港調査報告原稿]				天津港	1綴	墨書			
13	19	[中国各港調査報告原稿]				牛庄港	1綴	墨書			
13	20	[中国各港調査報告原稿]				芝罘港	1綴	墨書			
13	21	[表紙カ]					1枚				
14	1	[中国各地滞在日数・航海日数・費用メモ]				明治12年～13年の時のもの	1綴	墨書		ひも(もと14-1～12を束ねていた)、1点	14はひもで一括されていた
14	2	[中国事情報告書の原稿]				総論、地誌	1綴	墨書			
14	3	[中国事情報告書の原稿]				統治機関について	1綴	墨書			
14	4	[中国事情報告書の原稿]				各省について	1綴	墨書			
14	5	[中国事情報告書の原稿]				人民の階級	1綴	墨書			
14	6	[中国事情報告書の原稿]				地方官	1綴	墨書			
14	7	[中国事情報告書の原稿]				選挙法	1綴	墨書			
14	8	[中国事情報告書の原稿]				政体、皇族	1綴	墨書			
14	9	[中国事情報告書の原稿]				全国区画、地方官	1綴	墨書			
14	10	[中国事情報告書の原稿]				釐金などの税について	1綴	墨書			
14	11	[中国事情報告書の原稿]				太平天国の乱について	1綴	墨書			
14	12	[中国事情報告書の原稿]				中国軍制、試験制度など	1綴	墨書			
15		[建白・歎願等綴]	清水元一郎	黒田清隆	明治12年6月～明治14年6月9日		1綴	墨書			
16		[中国事情探索の為の派遣進言書控]			明治16年9月		1冊	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
17		[嘆願書控綴]	清水元一郎	川村純義(海軍卿)	明治16年5月12日・明治16年8月21日・明治17年2月14日・明治18年9月26日	清国派遣の嘆願	1綴	墨書			
18		[嘆願書控綴]	清水元一郎	松村淳蔵(海軍少将)	明治17年7月2日・明治17年9月26日	情勢探索のため清国在留・派遣の命を求める嘆願	1綴	墨書			
清国出張関係諸雑書類											
19		清国出張心得書				清国出張の趣旨は琉球廢藩置県に付清国国情の如何を探偵するにあり	1枚	墨書			
20		[日記]	[清水元一郎]		4日～7日		1綴	墨書、鉛筆			
21		申合現費支払ケ条	於同昌客舎三人		明治13年6月3日		1枚	墨書			作成者は町田・東・清水の三人(請求番号44参照)カ
22		清国滞在諸費	[清水元一郎]		明治12年5月7日～		1綴	墨書			
23		受取	清水元一郎	小牧昌業	明治12年5月5日	開拓使の出張にかかる手当など前借	1枚	墨書			控カ
24		記	[清水元一郎]			開拓使の出張時の手当等精算	1綴	墨書			
25		記	[清水元一郎]			開拓使の出張時の手当等精算	1枚	墨書			
26		遣払	[清水元一郎]			費用計算メモ	1枚	墨書			
27		官費ニ立へき分				中国移動費メモ	1枚	墨書			
28		[当座資金見積]	[清水元一郎]				1枚	墨書			
29		[両替メモ]					1枚	墨書			
30		[食料品代メモ]					1枚	墨書			
31		[金銭メモ]					1枚	墨書			
32		会計簿	在天津広業社		明治13年4月15日		1綴	墨書			
33		[領収証]	承芳図書	清水元一郎	酉1月11日	諸品代	1枚	墨書			
34		[請求書]	申報館	清水元一郎	酉2月7日		1枚	墨書			
35		[領収証]	承芳図書	清水元一郎	酉9月28日	諸品代	1枚	墨書			
36		[領収証]	田代屋	清水元一郎	辰1月31日	宿泊料	1枚	墨書			
37		[領収証]	田代屋	清水元一郎	明治13年9月28日	宿泊料	1枚	墨書			
38		[領収証]	田代屋	清水元一郎	明治13年9月28日	船切符代、小箱代	1枚	墨書			
39		[領収証]	田代屋	清水元一郎	明治15年12月31日	宿泊料	1枚	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求 番号	枝番 号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
40		[領収証]	同昌成衣館	田代	2月7日	衣服代	1枚	墨書			
41		[領収証]	同昌成衣館	田代客人	2月22日	衣服代	1枚	墨書			
42		[領収証]	田代屋	清水元一郎	2月29日	宿泊料	1枚	墨書			
43		[領収証]	崎陽号上野	清水元一郎	3月14日	衣服代	1枚	墨書			
44		[領収証]	田代屋	町田・東・清水	3月17日	食器代	1枚	墨書			
45		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	3月18日	飲食代	1枚	墨書			
46		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	3月18日	食品代	1枚	墨書			
47		[領収証]	田代屋	清水元一郎	4月5日	宿泊料	1枚	墨書			
48		[領収証]	田代屋	清水元一郎	4月10日	宿泊料	1枚	墨書			
49		[領収証]	糸屋店	清水元一郎	5月7日	乗船料	1枚	墨書			
50		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	5月23日	飲食代	1枚	墨書			
51		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	6月25日	飲食代	1枚	墨書			
52		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	7月27日	飲食代	1枚	墨書			
53		[領収証]	同昌機	清水元一郎	7月29日	飲食代	1枚	墨書			
54		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	8月1日	飲食代	1枚	墨書			
55		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	8月13日	飲食代	1枚	墨書			
56		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	10月3日	飲食代	1枚	墨書			
57		[領収証]	馮畊山	清水元一郎	11月15日	文房具代	1枚	墨書			
58		[領収証]	広業洋行	町田・清水	12月7日	宿泊料	1枚	墨書			
59		[領収証]	同昌成衣館	田代客人	22日	衣服代	1枚	墨書			
60		[領収証]	同昌成衣館	広業行客人	22日	衣服代	1枚	墨書			
61		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎	26日	飲食代	1枚	墨書			
62		[領収証]		清水元一郎		宿泊料	1枚	墨書			
63		[領収証]	同昌弁館	清水元一郎		飲食代	1枚	墨書			
64		[領収証]	同昌機	清水元一郎		衣服代	1枚	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
65		尊帳		清水元一郎			1枚	墨書			
66		[領収証]	鴻昇金珠首飾店	清水元一郎		衣服代	1枚	墨書			
67		[領収証]	承芳図書	清水元一郎		牛乳代	1枚	墨書			
68		[領収証]	申報館	田代屋清水先生		書籍代	1枚	墨書			
69		尊帳		清水元一郎		食品代	1枚	墨書			
履歴・辞令											
70		武官奉職履歴表	清水元一郎			明治12年～明治21年の履歴	1枚	墨書	海軍省軍務局兵籍課用紙		
71		元一郎翁履歴				明治4年8月22日洋学定詰勤学申付から明治34年5月28日横浜蚕糸銀行支配人依頼解雇までの履歴	3枚	ペン	罫紙		
72		辞令(洋学副舎長申付)	米沢県庁	清水元一郎	明治4年9月		1枚	墨書			
73		辞令(洋学校日通生徒総締申付)		清水元一郎	未10月25日		1枚	墨書			
74		辞令(英学助教申付)	置賜県庁	清水元一郎	明治6年3月3日		1枚	墨書			
75		辞令(英学二等教授申付)	置賜県庁	清水元一郎	明治6年4月15日		1枚	墨書			
76		辞令(中学校四等教授英学掛申付)	置賜県庁	清水元一郎	明治6年8月4日		1枚	墨書			
77		辞令(寄宿寮小舎長兼勤申付)	関義臣(置賜県権令)	清水元一郎(中学校五等仮教諭)	明治6年12月13日		1枚	墨書			
78		辞令(当課へ相雇・月俸金25円)	海軍省翻訳課	清水元一郎	明治12年2月3日		1枚	墨書			
79		辞令(当課雇差免)	翻訳課	清水元一郎	明治12年5月5日		1枚	墨書			
80		辞令(明後日礼服用出頭致すべし)	東京府	清水元一郎	明治14年2月10日		1枚	墨書			
81		辞令(御用係申付・准判任官月俸金25円)	開拓使	清水元一郎	明治14年2月12日		1枚	墨書			
82		辞令(東京出張所記録課申付)	開拓使	清水元一郎(御用係)	明治14年2月12日		1枚	墨書			
83		辞令(編輯係相達)	[開拓使]	清水元一郎	明治14年2月12日		1枚	墨書			
84		辞令(札幌在勤申付)	開拓使	清水元一郎(御用係)	明治14年5月21日		1枚	墨書			
85		辞令(開拓使残務取扱差免)	開拓使残務取扱所	清水元一郎	明治15年3月8日		1枚	墨書			
86		辞令(当省御用掛申付・月俸金25円)	海軍省	清水元一郎	明治15年3月9日		1枚	墨書			
87		辞令(会計局勤務申付)	海軍省	清水元一郎(御用掛)	明治15年3月9日		1枚	墨書			
88		辞令(会計局勤務差免・東海鎮守府在勤申付)	海軍省	清水元一郎(御用掛)	明治15年4月26日		1枚	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
89		辞令(中艦隊司令官附属申付)	東海鎮守府	清水元一郎(御用掛)	明治15年7月31日		1枚	墨書			
90		辞令(患者護送のため和歌浦丸へ便乗帰朝申付)	中艦隊司令官	清水元一郎(御用掛)	明治15年9月13日		1枚	墨書			
91		辞令(中艦隊司令官附属差免)	中艦隊司令官	清水元一郎(御用掛)	明治15年10月12日		1枚	墨書			
92		辞令(月俸金40円)	海軍省	清水元一郎(御用掛)	明治15年11月16日		1枚	墨書			
93		辞令(朝鮮国へ出張格別勲励に付慰勞金15円下賜)	太政官	清水元一郎	明治15年12月26日		1枚	墨書			
94		辞令(旗艦扶桑艦清国沿岸へ派遣中中艦隊司令官附属申付)	海軍省	清水元一郎(御用掛)	明治17年4月23日		1枚	墨書			
95		辞令(横須賀鎮守府在勤差免・軍事部勤務申付)	海軍省	清水元一郎(御用掛)	明治18年1月22日		1枚	墨書			
96		辞令(第三課勤務申付)	軍事部	清水元一郎(御用掛)	明治18年1月28日		1枚	墨書			
97		辞令(任海軍属)	本宅命(海軍大臣秘書官)	清水元一郎	明治19年3月22日		1枚	墨書			
98		辞令(参謀本部海軍部附を命ず)	海軍省	清水元一郎(海軍属)	明治19年3月22日		1枚	墨書			
99		辞令(月俸金40円を給す)	海軍省	清水元一郎(海軍属)	明治19年3月22日		1枚	墨書			
100		辞令(編纂課勤務を命ず)	参謀本部	清水元一郎(海軍属)	明治19年3月24日		1枚	墨書			
101		辞令(叙判任官三等)	海軍省	清水元一郎(海軍属)	明治19年5月4日		1枚	墨書			
102		辞令(将校必携編纂委員)	参謀本部	清水元一郎(海軍属)	明治19年12月3日		1枚	墨書	参謀本部 罫紙		
103		辞令(海軍語類編纂委員属員兼務を命ず)	海軍省	清水元一郎(海軍属)	明治20年4月25日		1枚	墨書			
104		辞令(海軍語類編纂委員属員を免ず)	海軍省	清水元一郎(海軍属)	明治20年12月17日		1枚	墨書			
105		辞令(非職を命ず)	海軍省	清水元一郎(海軍属)	明治21年2月29日		1枚	墨書			
106		辞令(本社庶務課雇)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎	明治22年3月30日		1枚	墨書	日本郵船 会社罫紙		
107		辞令(日本郵船会社庶務課雇に従事願 許可)	海軍大臣	清水元一郎(非職海軍 属)	明治22年4月4日		1枚	墨書	海軍省罫 紙		
108		辞令(外国航船事務見習ノ為メ西京丸 横浜丸へ乗船申付)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(庶務課雇)	明治22年4月6日		1枚	墨書	日本郵船 会社罫紙		
109		辞令(高千穂丸員外事務員申付)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(庶務課雇)	明治22年4月29日		1枚	墨書	日本郵船 会社罫紙		
110		辞令(員外事務員高千穂丸乗組申付)	加藤正義(日本郵船会社庶務課長)	清水元一郎	明治22年4月29日		1枚	墨書	日本郵船 用紙		
111		辞令(予備員本店出勤申付)	加藤正義(日本郵船会社庶務課長)	清水元一郎(員外事務 員)	明治22年9月14日		1枚	墨書	日本郵船 用紙		
112		辞令(員外事務員西京丸乗組申付)	加藤正義(日本郵船会社庶務課長)	清水元一郎	明治22年11月25日		1枚	墨書	日本郵船 用紙		
113		辞令(本社予備手代申付)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(員外事務 員)	明治23年1月23日		1枚	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
114		辞令(神戸支店在勤申付)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(予備手代)	明治23年1月23日		1枚	墨書	日本郵船会社罫紙		
115		辞令(月給金40円給与)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(予備手代)	明治23年1月23日		1枚	墨書			
116		辞令(横浜支店在勤申付)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(予備手代 神戸支店在勤)	明治23年4月11日		1枚	墨書	日本郵船会社罫紙		
117		辞令(本官消滅申入)	海軍省	清水元一郎(非職海軍属)	明治24年2月28日		1枚	墨書	海軍罫紙		
118		辞令(五箇年在官に付金112円50銭を 給す)	海軍省	清水元一郎(元非職海軍属)	明治24年3月9日		1枚	墨書	海軍罫紙		
119		辞令(本社横浜支店手代申付)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(予備手代)	明治24年5月19日		1枚	墨書			
120		辞令(月給金40円給与)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜支店手代)	明治24年5月19日		1枚	墨書			
121		辞令(第六期年度皆勤に付金5円賞与)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜支店手代)	明治24年12月1日		1枚	印刷、墨書			
122		辞令(横浜倉庫手代申付)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜支店手代)	明治25年9月1日		1枚	墨書			
123		辞令(月給金35円給与)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜倉庫手代)	明治25年9月1日		1枚	墨書			
124		辞令(第七期年度皆勤に付金千疋賞与)	森岡昌純(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜倉庫手代)	明治25年12月1日		1枚	印刷、墨書			
125		辞令(月給金40円給与)	吉川泰二郎(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜倉庫手代)	明治27年7月18日		1枚	墨書			
126		辞令(月給金40円給与)	吉川泰二郎(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜倉庫手代)	明治28年6月1日		1枚	墨書			
127		辞令(回漕業取調べの為台湾出張申付)	吉川泰二郎(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜倉庫手代)	明治28年6月6日		1枚	墨書	日本郵船会社罫紙		
128		辞令(御用船事務に付勤労不少依って 金260円給与)	近藤廉平(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜倉庫手代)	明治28年12月		1枚	印刷、墨書			
129		辞令(依願解備)	近藤廉平(日本郵船会社社長)	清水元一郎(横浜倉庫手代)	明治29年1月28日		1枚	墨書			
130		辞令(支配人を命じ月俸金50円給与す)	株式会社横浜蚕糸銀行	清水元一郎	明治29年2月1日		1枚	墨書			
131		辞令(勤続慰労金207円74銭8厘給与)	近藤廉平(日本郵船会社社長)	清水元一郎(元横浜倉庫手代)	明治29年2月3日		1枚	墨書	日本郵船会社罫紙		
132		辞令(正社員に列す)	彰仁親王(日本赤十字社総裁)・佐野常民(日本赤十字社長)	清水元一郎	明治29年12月19日		1枚	墨書			
133		辞令(支配人申付)	株式会社横浜蚕糸銀行	清水元一郎	明治32年9月19日		1枚	墨書			
134		辞令(依願解備)	株式会社横浜蚕糸銀行	清水元一郎(支配人)	明治34年5月28日		1枚	墨書			
遺稿集・詩文											
135		青霞翁遺稿	清水得一		昭和8年8月	清水元一郎遺稿集頒布にあたっての文書	1枚	ペン	罫紙		清水得一は清水元一郎の息子
136	1	[漢詩書付]				丁卯晩秋伴女孫遊湯河原温泉、観不動瀑贈頓狂庵主人	1枚	墨書		封筒(もと136-1~70を入っていた)、1枚	136は封筒で一括されていた

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
136	2	[漢詩書付]	清水元一郎			庚申元旦雑感、田家早梅、春雪、詠瓶梅、寄有江成山	1綴	墨書			「大正九年」とメモあり
136	3	[漢詩書付]				丁卯晩秋伴女孫遊湯河原温泉	1枚	墨書			「昭和二年」とメモあり
136	4	[漢詩書付]	清水元一郎			霖雨連日不晴、庚申首夏訪隠士于湘南平塚之別墅、重次桑山人見次瓶梅之韻	1枚	墨書			
136	5	[漢詩書付]				庚申初夏訪同姓翁于湘南平塚之別墅	1枚	墨書			
136	6	[漢詩書付]				鎌倉懷古	1枚	墨書			
136	7	[漢詩書付]				乙丑元旦、和桑山人韻	1枚	墨書			「十四年」とメモあり
136	8	[漢詩書付]				仲秋	1枚	墨書			
136	9	[漢詩書付]				辛酉元旦、春雪	1枚	墨書			「十年」とメモあり
136	10	[漢詩書付]				丙寅孟春遊于江島、鎌倉懷古	1枚	墨書			「大正十五年」とメモあり
136	11	[漢詩書付]				丙寅孟春遊于江島、寄稻村崎桑山人	1枚	墨書			
136	12	[漢詩書付]	清水元一郎			感遇、霖雨連日不晴	1枚	墨書			
136	13	[漢詩書付]				与清水野原両翁相会于平塚三老皆同庚也、春雪	1枚	墨書			「大正十年」とメモあり
136	14	[漢詩書付]				庚申元旦雑感、田家早梅、詠雪、寄有江成山	1枚	墨書			
136	15	[漢詩書付]	清水元一郎			寄在平塚清水鶴城翁	1枚	墨書			
136	16	[漢詩書付]				昭和壬申六月遊信州渋温泉途上所見、越碓氷嶺、過川中嶋、温泉雜吟二首	1枚	墨書			
136	17	[漢詩書付]				観山城艦進水	1枚	墨書			
136	18	[漢詩書付]	清水元一郎			寄懷小倉桑山人	1枚	墨書			「十五年？」とメモあり
136	19	[漢詩書付]				戊巳元旦、詠瓶梅	1枚	墨書			
136	20	[漢詩書付]				斧泉雜吟	1枚	墨書			
136	21	[漢詩書付]				寄桑山人	1枚	墨書			
136	22	[漢詩書付]				送大隈侯之葬	1枚	墨書			
136	23	[漢詩書付]				悼高橋兄	1枚	墨書			
136	24	[漢詩書付]				乙卯元旦、詠瓶梅	1枚	墨書			
136	25	[漢詩書付]				詠瓶梅	1枚	墨書			
136	26	[漢詩書付]				看山城艦進水	1枚	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
136	27	[漢詩書付]	清水元一郎			大正丁巳七月遊那須温泉途中、温泉雑詠	1枚	墨書			
136	28	[漢詩書付]				甲寅晩秋過函根	1枚	墨書			
136	29	[漢詩書付]				乙卯元旦大正四年、詠瓶梅	1枚	墨書			
136	30	[漢詩書付]	清水元一郎			乙卯元旦、詠瓶梅	1枚	墨書			「四年」とメモあり
136	31	[漢詩書付]	久保			窪山雑詠	1枚	墨書			
136	32	[漢詩書付]				癸丑晩秋遊于関西途過函嶺、遊箕面、癸丑歳晩、甲寅元旦、囲碁	1枚	墨書			
136	33	大正五年丙辰稿				漢詩原稿	1綴	墨書			
136	34	[漢詩書付]				春雪、偶感	1枚	墨書			
136	35	[漢詩書付]	清水元一郎			呈象軒翁、和象軒翁見寄韻	1枚	墨書			
136	36	[漢詩書付]	清水元一郎			奉賀米溪山吉兄北堂七十七寿	1枚	墨書			
136	37	[漢詩書付]	清水元一郎			呈象軒翁、囲碁、和象軒翁韻	3枚	墨書			
136	38	[漢詩書付]				「春夜宴桃李園序」の屏風下書き	1枚	墨書			
136	39	[漢詩書付]				漢詩二首	1枚	墨書			
136	40	[漢詩書付]				庚申八月十四日木村氏同行到小野川温泉	1枚	墨書	西置賜郡 紬織物同 業組合用 箋紙		
136	41	[漢詩書付]	晩翠翁			観座上山上燈火、喜雨、予曩訪兄今在斧泉和兄見寄之作	1枚	墨書	西置賜郡 紬織物同 業組合用 箋紙		
136	42	[漢詩書付]				漢詩二首	1枚	墨書			
136	43	[漢詩書付]				大正八年七月三浦観樹將軍所示首相原敬之作也	1枚	墨書			
136	44	[漢詩書付]				田家早梅ニ対シ二首	1枚	墨書			
136	45	信■書簡	信■	清水元一郎	3月20日	詩作につき爾来時々批評しあいたい	1枚	墨書			
136	46	[漢詩書付]				庚申元旦田家早梅二首、次桜井勉所寄韻	1枚	墨書			
136	47	[漢詩書付]	桑山人			次青霞詞兄釣魚韻、同全元旦韻	1枚	墨書			
136	48	[漢詩書付]	惟一郎	清水元一郎	4月28日	万民樂春、春夢、花時罹胃腸病不許外出数十日	1枚	墨書			
136	49	[漢詩書付]	惟一郎	清水元一郎	2月14日	雪日、雪後、新春	1枚	墨書			
136	50	有江之徳書簡	有江之徳	清水元一郎	大正9年3月21日	詩作披露、物価騰貴のため自給自足の原則で経営	1通	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
136	51	[携帯図書名書上]					1枚	鉛筆			
136	52	[漢詩書付]	留雲	鉄腸		北清擾乱万感不禁緑偶句	1枚	墨書			
136	53	[漢詩書付]				小島先生訪大森橋居見示大作即次芳音謹乞玉斧	1枚	墨書			
136	54	魯庵先生伝					2枚	墨書			
136	55	赤壁集字十二首並序	象軒平野直文				2枚	印刷			
136	56	[漢詩書付]	秀精			再遊八景園	1枚	墨書			
136	57	[漢詩書付]	小島秀精			六月二十一日遊横浜	1枚	墨書			
136	58	[漢詩書付]				戊寅除夜旅感、己卯元旦	1枚	墨書	東京警視 第二方面 第五分署		「明治十一年」 とメモあり
136	59	[漢詩書付]				向佳人之真影語	1枚	墨書			
136	60	[漢詩書付]				記夢	2枚	墨書			
136	61	[漢詩書付]				明治十三年稿	1枚	墨書			切り取りあり
136	62	[漢詩書付]				戊寅除夕、己卯元旦	1枚	墨書			「明治十一年」 とメモあり
136	63	草稿	清水元一郎			漢詩	1綴	墨書			「明治十年在支 中」とメモあり
136	64	[紅樓夢第一回写]					1綴	墨書			
136	65	[漢詩書付]	清水元一郎			壬子元旦ほか	5枚	墨書			
136	66	某書簡		清水〔元一郎〕	7月18日	近況報告	1通	墨書			
136	67	迫書簡	迫	清水元一郎	2月4日	近況報告	1枚	墨書			
136	68	[漢詩書付]	寺田弘			悼 嘯雲先生	1枚	墨書			
136	69	[紀行文断簡]					1枚	墨書			
136	70	[和歌書付]	鶴城	清水元一郎	1月29日	貴齡を古梅ニ祝ひて、社頭勅題	1枚	墨書			
137		[漢文書付]					1枚	墨書			漢詩の一部カ
138		[漢詩書付]	秀精			八景園眺望	1枚	墨書			
139		[漢詩書付]		清水元一郎		由蘭貢到曼達里緬甸旧都途上書感ほか	1綴	墨書			
140		[漢詩書付]				天城艦中有作	1枚	墨書			

清水元一郎関係文書目録

請求番号	枝番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	数量	記述法	用紙	付属資料	備考
写本											
141		『語言自邇集』(写)	馮昭煒[写]		光緒4年5月		1冊	墨書			
142		『文件自邇集』(写)	清水[写]				1冊	墨書			
143		『皇清通商略論』(写)	向郁[著]、清水[写]		明治11年2月10日		1冊	墨書			
144		『漢語易知録』(写)					1冊	墨書			
145		『朝鮮八域誌 全』(写)					1冊	墨書			
その他											
146		身元記	清水彦介		明治16年3月		1枚	朱墨書		(1)写真、2種4枚 / (2)包紙、1枚	清水彦介は清水元一郎の父親
147		代理人御届	清水元一郎・佐藤チウ	林辺忠通(龍言寺町外19ヶ町戸長)	明治20年6月	清水所持地に関する租税諸課役を佐藤チウに代理させる届	1枚	墨書			
148		[呼出状]	置賜県庁	清水元一郎	明治6年3月3日		1枚	墨書			
149		[呼出状]	置賜県庁	清水元一郎	4月14日		1枚	印刷、墨書			
150		[通達]	県庁	清水差助	8月21日	嫡子元一郎を明日参殿させるよう	1枚	墨書			
151		[洋学定詰勤学者名書上げ]			8月22日		1枚	墨書			
152		[封筒]					1点	墨書			「辞令書郵船」と記載あり。102、106～112、115～118、127、131を入れていた。
153		承認状	川口武定(海軍省経理局長海軍主計総監)	清水元一郎	明治28年5月1日	軍資金献納	1枚	印刷、墨書			
154		承認状	大蔵平三(陸軍恤兵監)	清水元一郎	明治28年5月2日	軍資金献納	1枚	印刷、墨書			
155		領収証	梅田義信(日本赤十字社神奈川県支部横浜市委員長)	清水元一郎	明治30年10月29日		1枚	印刷、墨書			
156		富地近思書簡	富地近思	清水元一郎		4通分(6月18日付、7月1日付、明治13年8月18日付、日付不明)。自らが得た情報についてなどを伝える。	14枚	墨書		封筒、1点	
157		東次郎書簡	東次郎	[清水元一郎]	9月1日	御地の形況に関する意見を知らせてほしい	1通	墨書		封筒、1点	宛名は「織腸」カ
158		応高書簡	応高	[清水元一郎]	4月8日	自分は11日便で上洋渡航のつもり、開拓使下金が渡されず不都合の為御繰り合い願う	1通	墨書			宛名は「織腸」カ
159		書感(新聞記事切抜)	竹添進一郎				1枚	印刷			